

政策名	事業名	市内部評価	外部評価			
			継続	規模見直し	再構築	廃止・終了
産業の振興 による雇用の創出	チャレンジ企業応援事業	改善実施	4	1		
			外部検証委員の意見			
			製品化以前の段階での支援は、高リスクゆえに民間金融機関からの支援を望むのは難しいので、行政がこれを行う必要がある。これがうまくいけば、市場に出せる製品となり、地域経済をリードしていく企業に成長することができよう。国や県との役割分担をうまく行い、有望と思われるプロジェクトには積極的に支援して欲しい。			
			継続すべき事業であると考えます。ただし、申請書の書き方に熟知している企業が有利になっていないかといった疑問が上がらないためにも、是非とも「来年度に向けた改善策」を実行し、申請件数を増やすことが求められていると考えます。			
			景気は良いと言うものの、確かに業種間・事業規模によって格差がある。生き残りをかけて商品開発を行っている企業もあると思うので、継続してほしい。ただ周知がまだまだなので努力してほしい。			
			大規模な創業支援は、国・県の支援制度を活用していただき、小規模な支援や、きめ細やかなアドバイスなどをし産業振興に活用していただきたい。			
			申請件数が多数ある場合には多くの企業に機会を与えるためにも、1件当たりの補助限度額を低くし採択件数を増やすべきと考える。また、単年度で製品化することは容易ではないと思うが、それが資金的な問題なのかを検証した上で支援を行ってほしい。			
	総 評					
	製品化以前の段階での民間金融機関による企業支援は、リスクが高いゆえに難しいであろう。行政が代わって行うべきことは言うまでもないが、国や県との役割分担をうまくするべきであろう。例えば、大規模な支援は国や県に任せ、小規模な支援を市が行う。代わりにきめの細やかなアドバイスを行う。申請・採択件数が必ずしも多くないので、一層PRIに努めるとともに、申請手続きを簡便にするとか、場合によっては1件当たりの補助限度額を低く設定するなどにより、申請・採択件数を増やす努力も必要であろう。					
	創業支援事業	改善実施	外部評価			
			継続	規模見直し	再構築	廃止・終了
			4	1		
外部検証委員の意見						
特定創業支援資金を融資するだけでなく、創業アワードを付け加えたことは、モチベーションを高めるうえで良い試みだと思う。しかも地域の関係機関が一体となって協力してアワードを行うことは、地域全体の創業機運を高めるうえで効果的と思われる。目標を上回る成果も出ている。地域経済の活性化のために、チャレンジャーがこれまで以上に増えていくことを期待したい。これについても国や県との役割分担をうまく行い、効率的、効果的に事業を進めていただきたい。						
着実に成果を上げており継続すべきと考えます。今後は、さらに、東北の他の県庁所在都市と比較するかたちで、創業件数の多さ、廃業率の低さなど、さまざまな角度からのPRと、課題の抽出を進めてほしいと考えます。						
飲食店が多いというのは少し残念だが、創業しようとチャレンジする方々を応援する為に、必要である。						
創業支援は大事であるが、継続的に経営がなされているのか検証をした上で、本事業が必要であるか再検討する必要がある。						
総 評						
融資だけでなく、地域の関係機関が一体となって行うアワードを行うことは、地域の創業機運をさらに高めるうえで効果的であろう。今後東北他県の県庁在市との比較などにより、改善点を見出し、さらに成果を上げられるように工夫していただきたい。創業支援後のモニタリングも行い、本事業の必要性を絶えず検証していくことも必要であろう。						

政策名	事業名	市内部評価	外部評価						
			継続	規模見直し	再構築	廃止・終了			
産業の振興による雇用の創出	ふるさと納税推進事業	改善実施	5						
			外部検証委員の意見						
			<p>返礼率を高めることによって、ふるさと納税額が飛躍的に増加したことは喜ばしいことだが、やはり返礼率は国の指導のように3割程度を限度とするべきかと思う。返礼品は実に多種多様だが、医療サービスもその対象に加えているのが山形市らしい。ふるさと納税の本来の趣旨から言えば、山形市を離れて暮らしている子供や孫の方に、山形市の祖父母や両親の生活支援のために使うという選択肢があってもよいのではないか。例えば、雪下ろし費用の補助や公共交通機関利用のためのバス購入補助とかいったサービスが考えられる。</p>						
			<p>これまでと同様、寄付者アンケートの分析とともに、寄付額に応じた傾向の分析なども進めて頂き、リピーターの確保と寄付者の獲得に努めて頂きたいと考えます。</p>						
			<p>山形市のPRIにもなり、地元への還元にもなり、市の収入にもなりということで、是非進めて頂きたい。</p>						
			<p>特産品のPRや、実際に山形に訪れていただく機会にもつながるため、本事業は必要である。</p>						
			<b>総 評</b>						
			<p>本事業は山形市の財政収入を増加させることはもちろんのこと、山形市のPRIにもなり、地元の産業活性化ももたらす。さらに観光客の増加につながることも期待される。返礼品が実に多種多様であり、そのこと自体山形市の魅力をよく表している。さらに山形らしさをより強く打ち出すために、ふるさと納税者が選択する使途の中に、高齢者支援サービス、例えば雪下ろし費用補助や公共交通機関利用バス購入補助などのようなサービスも加えてもよいのではなかろうか。</p>						
			産業の振興による雇用の創出	6次産業化促進支援事業	改善実施	外部評価			
						継続	規模見直し	再構築	廃止・終了
4	1								
外部検証委員の意見									
<p>事業の目的は素晴らしいが、参加者が思うように集まっていないように思う。一層啓発に努める必要がある。商品の販路開拓を含め、マーケティングのところが弱いのが普通である。よき経験者や農協などの関係団体との協力を得て進めていっていただきたい。山形市の成長ポテンシャルを高めるうえで、農業を軸とした6次産業育成は不可欠であると思われる。</p>									
<p>銀行との連携をさらに深めて、ネットワーク化についてもさらに進めて頂きたいと考えます。なお、農商工連携についても、農作物が不当に買いたたかれないよう、共同法人設立の支援などの方策も進めて頂きたいと考えます。</p>									
<p>平均年齢68歳の農業者には、相当な支援が必要だと思う。農業の存続の為に農商工連携で支援を考えてほしい。</p>									
<p>今後も6次産業に向けた支援は必要であるが、実際に行うとなるとリスクを伴うため、成功事例はあるもののその後の検証も重要である。</p>									
<b>総 評</b>									
<p>事業目的は素晴らしいが、参加者が思ったほど集まっていない。常々弱いと言われている販路開拓を含めたマーケティング力の強化が求められる。そのため、銀行・農協との連携、農工商間の連携が必要であろう。支援後のモニタリングを行い、事業効果の検証も怠らないうちにしたい。</p>									

政策名	事業名	市内部 評価	外部評価			
			継続	規模見直し	再構築	廃止・終了
産業の振興 による雇用の 創出	新規就農 支援事業	改善 実施	5			
			外部検証委員の意見			
			<p>農業従事者が高齢化し、数が減っていくことは忍びない。子孫が農業を継がないのであれば、他の人にも任せても良いのではないかと。農業法人を組織し、そこが土地を借り、人を雇い農業活動を維持・拡大していく。自営でやりたい人には、土地を貸した先達が技術を伝播し、後継者を育てていく。集農化できる場所はやる。このためには、農地の流動化(農地の賃貸市場の育成)が不可欠である。行政にはこれを促進する役割が求められる。あわせて、農業就業希望者＝農地需要者と農地提供希望者とのマッチング、移住・就労をしやすくするための様々な条件整備なども行政が行う必要がある。この3月に設置される「山形市新規就労受入協議会」では関係者が一緒になってこの問題に取り組むことになると思うが、今後協議会が果たす役割に大いに期待したい。</p>			
			<p>さまざまな支援があるなかで、協議会設置による総合的な支援体制を整備されることは重要であると考えます。その際には、どの程度の支援がなされるのかをさらに分かりやすくするために、実際にはどの程度の資金が必要になるのかといった情報も一元化していただくなどの検討も進めて頂きたいと考えます。</p>			
			<p>農業者の平均年齢が68歳と聞くと、残された時間はわずか、危機的状況。なんとしても新規就農を応援してほしい。</p>			
			<p>平均の農業者年齢が68才と高い中で、必要な事業です。</p>			
			<p>山形市の農業の担い手を育て、地域の農業を維持していくためにも新規就農者が必要であるため。</p>			
			<b>総 評</b>			
			<p>農業の担い手を育成することは、地域の農業を維持していくために必要である。そのために、新規就農希望者を募るとともに、後継者を求めている農家、農地を提供する農家を探し、双方をマッチングしなければならない。そのためには農地の流動化(農地の売買や賃貸)も必要である。行政には新規就農のための様々な条件整備がもたえられる。様々な支援がある中で、今回協議会設置による総合的な支援体制が整備されるが、このことが大きな効果を生むことを期待したい。</p>			
				山形市産材 利用拡大 促進事業	事業 拡大	外部評価
外部検証委員の意見						
<p>山を適正に維持・管理していくためにも、木の伐採が不可欠である。この際切り出された間伐材を有効活用するために、この事業は効果的である。これで自然豊かな山形市にふさわしい木造住宅が増えていけばなお結構かと思う。地元の関係業者も潤うが、この事業はエンドレスの感が否めない。今後とも無理なく継続していくためには、この程度の事業規模でよいのではないかと。県も同じような事業を行っているかと思われるが、二重の補助にならないよう留意して行っていただきたい。</p>						
<p>(なるべく公的な事業に頼らずに)森林資源の循環利用促進を考えた場合、補助金事業とともに、市産材のブランド化(たとえば、一部のハウスメーカーが行っているのを参考にして、完成した家屋にプレートをつけるなど)も進めて頂きたいと考えます。</p>						
<p>認識不足でこのような事業があることを認識していなかった。是非周知をお願いすると共に、市民に森林教育を。</p>						
<p>非常に需要があり、補助戸数も年々増えているため今後も継続して頂きたい。</p>						
<b>総 評</b>						
<p>山を適正に維持・管理していくために、木の伐採が不可欠である。切り出された間伐材を有効活用するために、この事業は効果的であると思われる。こうした補助事業とともに、森林資源の循環的利用促進の観点から、市産材のブランド化(例えば、山形市産材を利用した家屋にプレートを付けるなど)を進めることもよからう。この事業は、普段の山の維持・管理のためということから、エンドレスの事業といった感がある。事業継続を効率的に行っていくためにも、県の事業との棲み分けをきちんとしていく必要がある。</p>						

政策名	事業名	市内部評価	外部評価			
			継続	規模見直し	再構築	廃止・終了
時代の変化に対応した都市・社会基盤の整備	中心市街地活性化公園整備事業	改善実施	5			
			外部検証委員の意見			
			古い公園の整備は老朽化が激しく、また地域のニーズに見合った状況とは言いがたい。地域住民の利用を促進し、市街地のにぎわい創出のために、これを整備しなおすことは尤もなことである。Park-PFI方式で行うことは時代に適ったやり方である。民間の創意工夫により、住民の利便性と安全・安心を維持しつつ、そのうえで付加価値が生み出されれば、素晴らしいことである。指定管理者に任せず、行政は業者に任せていくにせず、適宜モニタリングしながら、業者とともに適切な公園利用促進に努めていくべきである。			
			PARK-PFIの導入には賛成です。その際には、民間事業者が固定化しないよう、あくまで箱は行政が整備し、テナント方式で運営するなど(そうすれば地域のNPOでも参加できる)、民間の新陳代謝を損なわないような方策も検討して頂きたいと考えます。			
			社会環境の変化により、公園のニーズも変化するとのこと、官民連携で有効利用が出来るように考えて頂きたい。			
			事業実施結果が楽しみなことと、大人の為の公園の活用状況が知りたいです。			
			中心市街地や地域コミュニティの活性化を図るための公園整備は重要である。防災時には防災広場としても活用できるが、やはり市民や利用ニーズに合わせた整備が必要である。			
			<b>総 評</b>			
			中心市街地や地域コミュニティの活性化のためにも公園整備は重要である。その時々市民のニーズに合わせた整備を心がけるべきである。官民連携で有効利用ができるように努めていただきたいが、そのためにPark-PFIの導入には賛成である。ただし、その際には民間事業者が固定化しないよう、あくまで箱は行政が整備し、テナント方式で運営するなど(そうすれば地域のNPOなどの参加を可能にする)、民間の新陳代謝を損なわないような工夫もしていただきたい。			
			時代の変化に対応した都市・社会基盤の整備	いきいき地域づくり支援事業	改善実施	外部評価
継続	規模見直し	再構築				廃止・終了
5						
外部検証委員の意見						
各地区の創意工夫により、自主的に生き活きた地域づくりをしていく活動を支援していくことは、地域の活性化のためには必要不可欠であろう。計30地区のうち2/3に上る地区から補助申請が出され、それぞれが地域独自の事業を実行している。中にはマンネリ化している事業もあるようだが、お互いどのような事業を行っているのか情報を共有し、良いところは真似ることもあってよいのだろうと思う。必要によっては行政やボランティアが構想・企画段階から手助けすることもあってよいと思う。地域の活性化が目的なのだから、それぞれの地区の体力に合ったやり方が長続きの秘訣と思われる。						
町内会の高齢化、人手不足、マンネリ化といった問題に対応するためにも、場合によっては、地域の介護事業所(サービス付き高齢者住宅なども含む)やNPOとの共同事業の場合でも補助金を認めるor増額するなどして、地域のネットワーク化を進めることも検討して頂きたいと考えます。						
市街地と郊外では事業にも違いがあるようだが、自主的な事業計画を応援する為にも継続してほしい。						
活用していない地区に優先的に補助制度の活用を促してほしい。						
地域コミュニティを活性化させ、これからの未来を担う子どもたちが自分たちの住まう地域の歴史や文化を再認識することにも繋がるため、本事業は必要であると考えます。						
<b>総 評</b>						
地域コミュニティを活性化させ、これからの未来を担う子供たちが自分の住まう地域の歴史や文化を再認識させるためにも、本事業は重要である。活用していない地区も1/3ほどあるが、新しく提案した地区に優先的に補助制度を適用することも一案であろう。地区の高齢化、人手不足、活動のマンネリ化といった問題に対処するためにも、地域の介護事業所やNPOとの共同事業も補助対象に加えることも検討してみてもどうか。行政はもちろんのこと、ボランティアが構想段階から手助けすることもあってよいと思う。						

政策名	事業名	市内部評価	外部評価			
			継続	規模見直し	再構築	廃止・終了
時代の変化に対応した都市・社会基盤の整備	公共交通利用促進対策事業	改善実施	5			
			外部検証委員の意見			
			西部循環ルートに東部循環ルートが加わり、しかも中心市街地を通るようにしたことにより、コミュニティ・バスの利用が便利になり、利用者が大きく増加したことは、喜ばしいことである。今後は利用者に市民だけでなく観光客も加わるということ意識して、ルートのさらなる改善・開発に努めていただきたい。他の交通費補助事業との適切な組み合わせにより、無駄をなくすと同時に、利用者の一層の増加に努めていただきたい。			
			これまでのところ、さまざまな課題に対して適切に対応されており、今後も沿線商店との連携、交通マップの改良などの改善策を着実に進めて頂きたいと考えます。とくに鉄道とバス、バスとバスの乗り継ぎについては、まだまだ改善の余地があると考えます。			
			高齢化社会と市街地活性化の為には、公共交通は必須であり、利用促進を促すことは重要な事業である。			
			バスの動線や運行計画がある中で、重複する路線があるのは致し方ないと思う。市民や利用者のニーズを把握しながら、より良い路線や運行ダイヤの改善をしていくことが必要である。			
			<b>総 評</b>			
	西部循環ルートに東部循環ルートが加わり、しかも中心市街地を通るようにしたことにより、コミュニティ・バスの利用者が飛躍的に増加したことは、実に喜ばしいことである。市民のみならず観光客をも含む利用者のニーズを把握しながら、より良い路線の開発や運行ダイヤの改善に努めていただきたい。沿線商店街との連携、交通マップの改良も進めていただきたい。鉄道とバス、バス間の乗り継ぎについてはまだまだ改善の余地があるように思われる。					
	市民活動活性化事業	改善実施	外部評価			
			継続	規模見直し	再構築	廃止・終了
			5			
			外部検証委員の意見			
これは「ふるさと納税」の市民向け版の感がある。ただし、今のところ寄付者は企業に限られている。寄付者が個人を含めてもっと多様になっていくことを期待したい。そのためには、補助事業について、その効果を含めて市民にもっともっと情報提供していくことが必要であろう。今人々はソーシャル・ビジネスへの関心を強めている。コミュニティ・ファンドは市民のそうした関心を実現してくれる仕組みであり、今後その役割はより大きくなっていくと思われる。						
継続すべき事業であると考えます。マンネリ化の問題については、新規団体、新規事業に対してポイントを上乘せするなどの活性化策もあわせて検討して頂きたいと考えます。						
行政を支える様々な市民活動は地域にとって貴重な活動であるので、この事業の存在を周知して、寄付を募ってほしい						
コミュニティファンドは非常に大事であるため、引き続きより効果的な手法やPRで寄付金の増加につなげ、多くの団体に周知して頂きたい。						
<b>総 評</b>						
行政を支える様々な市民活動は地域にとって重要な活動であるので、この事業の存在をもっともっとと企業を含む市民に周知徹底して、寄付を募ってほしい。今は企業だけが今後は個人からの寄付が出てくるのを望んでいる。活動のマンネリ化の問題については、新規団体や新規事業に対してポイントを上乘せするなどの活性化策も検討していただきたい。						